

2面	学校選択制度受付開始
3面	学校選択制度受付開始 桜美林・玉川大学と町田市が連携協定を締結 教育委員会の動き
4面	イベントカレンダー

# まちだの教育

2006年  
9月1日  
No. 65

MACHIDA

発行：町田市 編集：学校教育課 教育総務課 ☎194-0022 町田市森野1-33-10

TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>



## 市民に支えられ、育てられる文学館 町田市民文学館の建設工事完了

町田の新たな文化発信拠点として整備される町田市民文学館。その建設工事が本年5月末にようやく完了し、今秋10月27日（読書週間初日）の開館に向けて、いま急ピッチで準備作業が進められています。



ゆかりの作家を紹介する展示室

今秋10月27日の開館に向けて準備急ピッチ

### 施設

町田市原町田4丁目16番17号の旧公民館施設（1978年竣工）を増改築し、鉄筋コンクリート造、地上3階・地下2階、延べ床面積2,153.59㎡の「町田市民文学館ことばらんど」が完成しました。

赤レンガの瀟洒な外観。正面入口脇にはナンキンハゼの幼木の下に、故・遠藤周作さんの軽井沢の別荘から移設されたフロンズ像「飄然」が佇んでいます。このフロンズ像は、遠藤さんと親交のあった市内在住の彫刻家・二田原英二さんの作品です。

館内1階のエントランスは、コーヒーを飲みながらゆったりと「町田の文学」に触れられる文学

### 特色

町田の文学館は、貴重資料の保存や展示といった従来の文学館機能に加え、「文学」をキーワードに人々がそこで出会い、交流し、新しい市民文化を発信する拠点となることを目指します。

### 主な収蔵資料

わが国を代表するカトリック作家の遠藤周作さんが、フランス留学時代に読んだ多数の書き込みが賞、読売文学賞、日本芸術院奨励賞などを受賞した私小説作家、八木義徳さんの旧蔵資料、「街のサウンドイッチマン」や「ガード下の靴みがき」、「夜霧の第2国道」

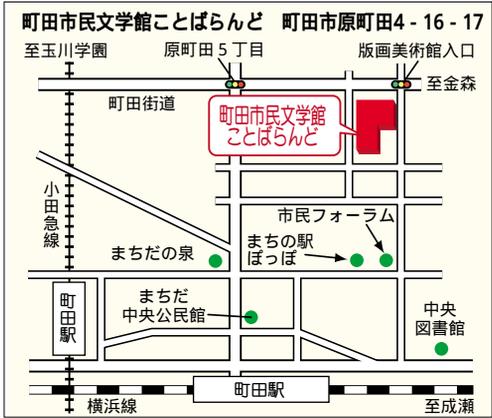
「霧氷」などで知られる歌謡曲の作詞家、宮川哲夫さんの自筆歌詞草稿、絵本作家おぼろこさんの原画など、貴重な文学関係資料約54,000点を収蔵します。

### ＜開館記念事業＞

開館当初から11月中旬まで、開館記念事業を計画しています。参加申込みなど詳しい内容は、10月1日号の広報まちだでお知らせする予定です。

（お問い合わせ）

文学館開設準備担当 ☎739-3420



## 小・中学校全校に防犯カメラを設置

町田市では、学校に対する犯罪を予防し、児童・生徒の安全を確保するため、市立小・中学校全校（小学校4校・中学校20校）に防犯カメラを設置します。

### 安全な学校をめざして

近年、子どもを狙った犯罪が増え、町田市でも学校安全対策マニュアルの作成、緊急連絡用のシステムの構築、防犯ブザーの貸与等さまざまな安全対策に取り組んでまいりましたが、さらなる学校の安全をはかるため、市立小・中学校全校に防犯カメラを設置することになりました。

### 設置及び目的

学校敷地内において「防犯カメラ作動中」の表示をした上で、防犯上最も効果がある場所に屋外用カメラを設置し、映像の記録を行います。防犯カメラはセンサーを内蔵しており、撮影場所での動きを感じ、職員室等に警報を出す仕組みになっています。これにより、不審者の早期発見及び初動の迅速化、抑止効果による学校への犯罪の予防をはかります。

### 既存防犯設備との相乗効果

現在、小・中学校の防犯設備は、今回設置する防犯カメラの他に、ボタンを押すだけで直ちに警視庁に通報できる非常通報装置「学校110番」と、各教室と職員室・事務室を結ぶ通報装置「緊急連絡用インターホン」が設置されています。今回設置する防犯カメラと、これらの既存設備を併用することにより、更に防犯効果が高まると考えています。

### 防犯カメラ作動中

設置者 町田市教育委員会  
管理責任者 ○○○○学校長

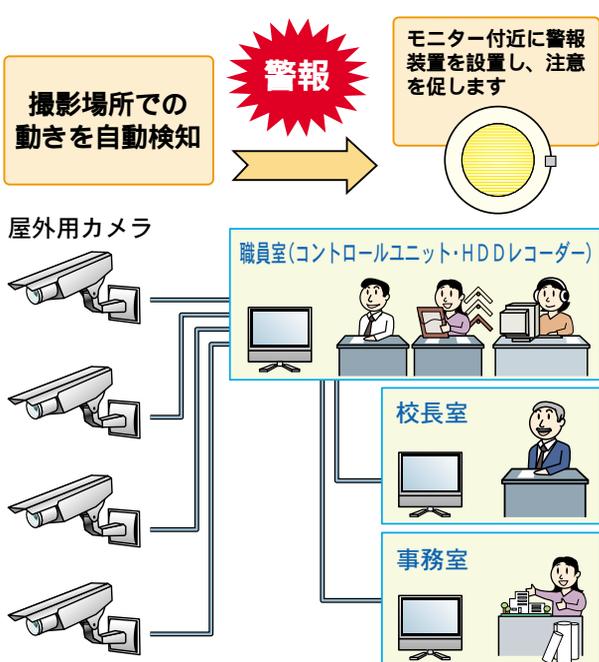
### 防犯カメラ設置の表示例

### プライバシーの保護

防犯カメラは、犯罪の予防や抑止に対して、非常に大きな効果を発揮する一方、個人のプライバシー保護との調和が不可欠です。そこで、「町田市立学校施設における防犯カメラの設置及び管理に関する要綱」を定め、プライバシーの保護に配慮するとともに、適正な個人情報の管理に努めてまいります。

### 運用開始時期

防犯カメラのモニターは、職員室・校長室・事務室等、学校の職員以外の者の立ち入りが制限できない場所に設置します。10月下旬までに工事を完了させ、11月1日より運用を開始できるように準備を進めています。問施設課（☎724・2175）



撮影場所での動きを自動検知

警報

モニター付近に警報装置を設置し、注意を促します

### お詫びと訂正

前号（64号）の紙面に誤りがありました。中学生職場体験事業の写真について、堺中学校2年生ではなく、金井中学校2年生の誤りではなく、青山学院大学の招聘教授の誤りでした。

の誤りでした。